

# 会 議 録

## 1 会議名

令和3年度第8回中郷区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### （1）報告（公開）

「上越市過疎地域持続的発展計画（案）について」の答申に対する回答について（通知）

### （2）協議（公開）

新たな自主的審議事項について

4区地域協議会委員合同研修について

視察研修について

### （3）その他

「未来の子ども達がいっまでも住み続けたいまちづくり」をテーマとした各種事業の予算計上について

地域活動支援事業の事例集の配布について

議会報告会及び意見交換会の開催案内の配布について

産前産後のママの心とからだの健康講座の配布について

女性の健康とダイエットの入り組んだ関係の配布について

ウイズじょうえつからのおたよりの配布について

地域活動フォーラムのご案内の配布について

家事を一人で頑張りすぎない講座の配布について

結婚観に迷っている人向けの講座の配布について

もしもパートナーが倒れたらの配布について

家庭と仕事のタイムマネジメントの配布について

働き方改革とワーク・ライフ・バランスの配布について

創造行政の配布について

## 3 開催日時

令和3年10月26日（火）午後6時30分から午後7時40分まで

## 4 開催場所

中郷コミュニティプラザ ホール

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

個人に対する事項を審議するため

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：荒川清尊、高橋京子、高橋達也、竹内昭彦、竹内靖彦、松原 功  
宮川昇藏、村越勝彦、陸川昇一、陸川陽一

・事務局：名倉浩中郷区総合事務所長、内藤香織次長（総務・地域振興グループ長兼務）、宮尾広幸市民生活・福祉グループ長、教育・文化グループ長  
総務・地域振興グループ・内田明浩班長、田村結花主事

〔 以下、総務・地域振興グループは総務G、市民生活・福祉グループは市民G、教育・文化グループは教育G、グループ長はG長と表記 〕

8 発言の内容（要旨）

【内田班長】

・会議の開会を宣言

【竹内（靖）会長】

挨拶

【内田班長】

上越市域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【竹内（靖）会長】

会議録確認：「高橋達也」委員と「竹内昭彦」委員に依頼。

報告事項(1)の「上越市過疎地域持続的発展計画（案）について」答申に対する回答について（通知）事務局の説明を求める。

【内田班長】

資料N o . 1 に基づいて説明。

【竹内（靖）会長】

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

・・・質疑なし・・・

【竹内（靖）会長】

いろいろな視点をこの計画と照らし合わせ、今後の自主的審議事項を挙げていくことも大切であるが、何より行政と地域が協働という部分を協調しながら、お互いに力を貸し合わせて、いい地域づくりに努めるということをご理解いただきたい。

特になければ、協議事項（1）の「上越市過疎地域持続的発展計画（案）」の答申に対する回答については、これで閉じることとする。

続いて、協議事項の（1）新たな自主的審議事項について事務局の説明を求める。

**【内田班長】**

資料No.2に基づいて説明。

**【竹内（靖）会長】**

今ほどの説明について質問・意見等を求める。

以前、高橋（達）委員からスケジュールや今後の地域協議会の方向性などを提案いただき、それも参考とさせていただきながらスケジュールを組んでいる。3月を一つの目標として今後どのように自主的審議事項を絞り込んでいくかということになるがいかがか。

**【高橋（達）委員】**

付属の参考資料については本日見たばかりなので意見できないが、このようなものを参考にしながら絞り込んでいき、地域協議会としてどういう課題で自主審議していくのかという観点から12月までに各委員の意見集約が出来れば良いと思う。それが3月の活動報告会で区民と意見交換をし、それ以降もいろいろな団体とも意見交換が必要だと思っている。特に若い人達の意見を聞き取り、取り入れていかなければと感じている。

**【竹内（靖）会長】**

高橋（達）委員から発言のあった若い人達の意見については同感である。若い子育て世代が中郷区で生活していくための子育て支援など、どの辺が不足していて、どの辺が充実しているかなどを客観的に見ると、その様な情報を感じることはかなり薄いと思っている。なので、区民が本当にこれから必要とするものについて地域協議会で議論を重ねていく必要がある。それには、机上だけの話だけではなく、皆さんからあらゆる意見をいただき、ある程度テーマを絞り込んでいくのが個人的にはいいのかなと思っている。時間をかけて皆さんと確認しながら進めていきたいと思っている。

**【陸川（昇）委員】**

やはり子育てというのが大事になってくると思っている。その辺も市の考え方を聞きながら行っていくべきである。中郷区独自で進むのもどうかと思うので、その辺は踏まえて進むべきと思っている。若い人たちが転出するのは、暮らしの中で、雪であるとかそういう大変な面により転出することが多分多いと思われる。ご年配の人たちならなおさらである。人口を減少させないようにするには、どうしたら暮らしやすくなるのかを考えることが重要だと思っている。

#### 【村越委員】

確認するが、新たな自主的審議事項とは、今まで勝馬基金の使途について中心に行ってきたが、それが大体落ち着いたので、その他に新たに地域の課題を見つけてどのように解決していくかということか。であれば、地域の声を聞く機会を設けることだと思う。それも例えば、実際に子育て世代のお母さんとかに、何か堅苦しい感じではなく、簡単に意見を言えるようなお茶会でも行っているような雰囲気作りを行い、意見を吸い上げていけば本当の課題が見えてくるかなと思う。

#### 【竹内（靖）会長】

かなりの時間を費やし勝馬基金の件では皆さんから協力をいただいた。ようやく令和4年度に事業化ということで、今、予算計上の段階まできているので、次はどうするかということである。先程も話したが、議題はいくらでもあると思うが、その中でどこにターゲットを絞るか、その課題についてどんな結果を求めるのか、シュミレーションしながらやっていくのも必要かなとも思っている。村越委員、高橋（達）委員が言われたとおり区民や多くの団体と意見交換して、地域協議会委員のエゴだけで進まないように、しっかりと区民の皆さんの意見を吸い上げる機会を設けることが一つのポイントであると思う。そして村越委員言われたが、あまり難しい顔をして話し合うのではなく、固くならず、お茶会までいくかは分からないが、やり方も少し考えなければならない。意見の出し易い環境づくりなどはまた後日、相談させていただきたい。

#### 【宮川委員】

今、皆さんが言われた内容でやっていくべきだと思う。補助金をうまく使って事業を進めることもできると思う。

#### 【竹内（靖）会長】

私も区内のいろいろな所を回って、いろいろな人たちと話しをしてきたが、やはり

子育て支援の声が多いと思う。あとは公共交通。後期高齢者や 65 歳を過ぎた高齢者は、ちょっとした買い物などに苦労しているような話は聞いている。公共交通もコロナの影響を受けて、再編はしたものの利用者の数も減ってきている状況でもあるので、市の情報も得ながらの検討も必要である。あとは学校関係で通学路の安全確保などはしっかり行っていく必要があると思っている。

#### 【松原委員】

私も中郷区にずっと居たわけではなく、ここに来て今年の 9 月でちょうど 10 年目となる。そんな中で感じたことは、中郷区は本当に住みにくいところだなと思っている。

駅前の店に買物をしてきた年寄りの話を聞くと、「家まで送ってくれ」という人が多くいる。家までそんなに遠いわけではなく、タクシーを呼ぶまでもないとのこと。また、冬囲いの板を枠にはめるだけの作業だが腰より高くなるとそれが出来ない。そんな仕事をどこにどう頼んでいいのかもわからない。そういうちょっとしたことをやれない人がたくさんいるような気がする。そんなところから本当に不便な町だなと感じている。ここに住んで良かったと本当に思っているのかどうかというのが少し疑問に思えることが多く、そういうちょっとしたことを解決できるようなことを考えていくべきではないか。例えば、牧区で行った合同研修の講演であった、500 円ワンコインを払うとゴミ出しや草刈りをしてもらえるだとか、そういうものをシステム化できればよいのではないかと思う。

#### 【竹内（靖）会長】

それぞれ個人の思いもあるので、いろいろな形で自主的審議事項を決めていかないといけないが、今後のスケジュールについてはどうか。村越委員から話があったように的を絞る前にできれば意見交換会を行ったほうがいいが、3 月の活動報告会で意見交換した後に 3 月の地域協議会で決定となると少しタイトかなと思う。また、3 月までに意見交換を実施するには厳しい感じもする。活動報告会時だけではなく、その他にもいろいろな団体と意見交換を行っていく必要もある。まずは、来月の地域協議会までに一人一つは案を考えてきてほしい。各々いろいろな団体に絡んでいる方が多いので、そんなところの状況を自主的審議事項に反映させていきたいと思う。陸川（陽）委員は自主的審議事項を決めるのは初めてだと思うが、自分の商売の関係とかその他いろいろな関係から地域の課題として何か見当たる部分があったらあげていただきたいと思う。

### 【高橋（京） 副会長】

いろいろな方の意見を聞くことは大賛成である。ただ、例えば、子育て支援だとか、公共交通機関のちょっとしたことなんかは、多分多くの女性が困っているのかなと思う。

女性が問題を抱えている部分が随分多いのではという気がするので、今後いろいろな声を吸い上げていくときに、出来れば女性の声が半分くらいは入るような形で進めていければいいと思う。ただ、公のところに出てこられる女性は、話がしたい人に限ってしまう。SNS上でならつぶやけるといふ人は随分たくさんいると思うが、そういういろいろなつぶやきが聞こえてくるようなお茶飲み会みたいなものがあればいいと思う。ただ、若いお母さんがこういう場に出てくれるかとなると、その辺をどうしていくかが問題解決の糸口になるのかなと思った。

### 【松原委員】

今の高橋副会長の意見に賛同する。公の会ではなかなか意見を言えるものではない。提案のあったつぶやきが聞こえてくるような会を開催すれば本音の意見がもっと出てくるのではないかと思った。

### 【陸川（陽） 委員】

たしかに女性ならではの悩みというのはあるかと思うが、私は商売をしているが、別に男女とかの括りが私の中ではないので、あえて女性だとか男性だからということで考えるのがしっくりこない。もちろん働きやすい環境づくりとか、本日いただいたチラシの内容は大事だが、そもそも女性をたくさん呼んで、男性は少なくていいとかは、あまり自分では考えていない。女性だけで集まるのもいいと思うが、もっと全体的なものにしたほうがいいかと思う。何か広く考えないといけないかなと思った。

### 【竹内（靖） 会長】

いずれにしても、その意見交換会のやり方とかメンバーとかは、たたき台を少し考えさせてもらうこととする。先程申したとおり、皆様が各々、団体とか会社とか職場の中で、また、区内に住む人たちの声を吸い上げていただくことが大事だと思う。11月の地域協議会の時は、各々テーマと今の意見交換会のやり方について考えてきてもらいたい。

### 【高橋（達） 委員】

参考資料をいただく前から自分なりにテーマをある程度絞り込み、考えていたこと

がある。くらしの人口流出ということで、就職や進学期は特に女性は一回区外に出ると、ほとんど戻ってくれない状況である。それについては、働く場所の問題とかいろいろあるのだろうけど、地元にいる親自体が子どもには苦勞させたくないというケースが非常に多く耳にする。そんなことでは戻ってこないと思っている。その辺も改革していかないといけないだろうし、地元の企業の中では人手不足も叫ばれている。若い人が好む職種かは別にして、人口流出を最小限に防いでいく手立てのひとつかと思う。また、子育て支援については、上越市の中でも育てやすい環境づくりを何らかの形で考えていかないといけないと思っている。公共交通については、課題が非常に大きくて1地域協議会が取りあげても解決は難しいと感じている。先ほどのちょっとした移動にこまっているということになると地域で助けることができるのではないか。例えば、70代後半から80代の人たちをサポートする60代がいてもいいし、そんな組織みたいなものを構築してはどうか。年をとった時に次の人たちがフォローしてくれるような循環型の組織を考えてはどうか。デマンドを増やすといっても予算も絡んでくるので非常に難しい。

もう一つ気になっているのは、農業関係である。今、岡沢地区や藤沢地区で法人を立ち上げてやっているが、他の地区でも早く構築しないと、次の担い手が育ってこないのではないか。荒れ地にしてしまうという考えもあるかもしれないが、それではいけないと考える。非常に農業問題は難しい面があるが、荒川委員や陸川(昇)委員、竹内(昭)委員等、農業をやっている方の意見を聞きながら、次世代を担っていく担い手を育てるような組織づくりも進めていく必要があると思う。それが、観光振興みたいなものに繋がっていくのではないかとと思っている。

課題については、一つに絞るのではなく、みんな多少絡んでくるかと思うので、ある程度ジャンル分けしながら、まずはグループ討議をしてもいいし、その中に意見交換会も交えてもいいかと思っている。

最近、商店の人と話したことがある。その中では一部の商店は頑張っているが、あと数年でほとんどの継続が難しい状況ではないかということであった。そんな店舗についても若い方で何らかの形で起業できるような仕組みづくりをしていく必要もある。

#### 【竹内(靖)会長】

課題ばかりである。高橋委員からグループ分けで行った方がいいという意見があったが、それについてどうか。

### 【荒川委員】

問題点というか課題については、既に出尽くしていると思う。その中から何が中郷区にとって一番必要なのかを考えていくことでいいと思うので、グループ分けもいいが、逆戻りしないようにしたいと思う。

### 【陸川（昇）委員】

グループで行うというのも一つかもしれないが、会長から言われているように次回までに意見を皆さんから出してもらおうというのが先である。それで、その中から一つに絞るということになった時にグループ分けで行うのもいいかと思うが、まず、皆さんの意見を聴いてからだと思う。

### 【竹内（靖）会長】

了解した。いろんな観点から、自分の目線や先ほど言った周りの方や皆さんお付き合のある方の目線を含めて、来月の地域協議会で意見をいただくこととし、その後は皆さんと協議しながら決めていきたいと思う。

特になければ協議事項（1）の「新たな自主的審議事項について」は、これで閉じることとする。

続いて、協議事項の（2）4区地域協議会委員合同研修について事務局の説明を求める。

### 【内田班長】

資料No.3に基づいて説明

### 【竹内（靖）会長】

4区の合同研修会はコロナの関係で中止となっており、中郷区が幹事の当番で止まっている状態である。どこかのタイミングで実施していかないといけないと考えている。事務局から各区へ実施の問い合わせをしてもらった。事例発表は板倉区と清里区ではできないということであったが、恐らくそういうことを求めているのだと思う。しかし、やることはやっておかないとコロナ禍のせいだけにはしておけないので、合同研修会については実施する方向で考えていきたい。ただ、内容については、事務局から提案のあった移住促進の講演会も一つの提案だが、4区が共通して何かを求めるようなテーマがあれば、それもいいかなと思い、事務局よりその辺の案もいただいたが予定が合わなかったりしている。移住促進は我々は、興味のある話であるが、他の区が興味を持っているかどうか分からない部分もあるので、何かないか。

### 【高橋（達）委員】

中郷区に来ていただけるのだから、中郷区の取り組みを皆さんにお知らせするいい機会であると思っている。それで2時間をもたせるというのは大変だけど、さとまる学校のことも他区の方にお披露目するいい機会だと思う。移住定住となると枠が広すぎるし、この講師では具体的な情報は得られないのではないかな。

### 【竹内（靖）会長】

板倉区は新任の委員が多いというが当区にも新任がいるので、地域協議会の在り方というか役割やこれからの方向性など、そういうもう少し近いテーマでもいいような気がする。高橋委員の言われたとおり、中郷区に来ていただいたので、当区の取り組み状況の話をしていただきたいと思っている。コロナ禍であるので、時間については1時間から1時間30分くらいで、懇親会はなしかと思っている。

### 【高橋（達）委員】

私が会長の時は、板倉区と牧区で実施した。次は中郷区ということでバトンを渡されて、中郷区の次は清里区の番だったかと思う。コロナ禍でもあるので懇親会はできないが、事例発表は牧区と中郷区で実施できるとしているし、講演会は2区がテーマは任せるとなっているが、身近なテーマを設定して実施した方がいいかと思う。事例発表はそんなに時間をかけないようにして講演会を1時間程度とすれば良いのではないかな。

### 【竹内（靖）会長】

高橋委員からも話しがあったので実施することで進めたい。牧区、中郷区については、簡単に自分たちの地域協議会での取り組みなどを発表し、その後、講演会については事務局と打ち合わせをさせていただきながら、地域協議会のテーマに沿った身近な話題で再検討し、時間についても短く行いたい。実施日については、12月10日（金）とする。それで、会場の都合や他の区の関係で変更となる場合は、また連絡させていただく。懇親会については、どこかの機会に行いたいと考えてはいるが、今回、懇親会については実施しない方向でいきたい。

特になければ協議事項（2）の4区地域協議会委員合同研修については、これで閉じることとする。

続いて、協議事項の（3）視察研修について事務局の説明を求める。

### 【内田班長】

資料No.4に基づいて説明。

### 【竹内（靖）会長】

説明のあったとおりである。11月9日（火）の午後ということをお願いしたい。当初予定していた関山演習所については、演習中であるため難しいとのことで高田駐屯地となった。その後、通学路の積雪時危険箇所ということで、日曹ガード下から歩道橋までの区間について視察する予定である。毎年PTAや学校から心配だとの連絡があり、歩道橋については電熱ヒーターが全く効いていない状況で、近所の人ボランティアで除雪を行っている状況。高田駐屯地から早く帰ってきて、明るいうちに危険箇所を見れるような形にしたいと思っているので、たくさんの参加をお願いしたい。

特になければ、協議事項（3）「視察研修について」は、これで閉じることとする。  
事務局他に何かあるか。

### 【内田班長】

「未来の子ども達がいつまでも住み続けたいまちづくり」をテーマとした各種事業の予算計上について

地域活動支援事業の事例集の配布について

議会報告会及び意見交換会の開催案内の配布について

産前産後のママの心とからだの健康講座の配布について

女性の健康とダイエットの入り組んだ関係の配布について

ウイズじょうえつからのおたよりの配布について

地域活動フォーラムのご案内の配布について

家事を一人で頑張りすぎない講座の配布について

結婚観に迷っている人向けの講座の配布について

もしもパートナーが倒れたらの配布について

家庭と仕事のタイムマネジメントの配布について

働き方改革とワーク・ライフ・バランスの配布について

創造行政の配布について

### 【竹内（靖）会長】

委員の皆さんから、何かあるか。

### 【高橋（達）委員】

次回までに委員については、自主的審議事項について考えてくるようにとあったが、市と協働で行っていくわけだから総合事務所の意見も欲しいと思っている。総合事務

所がどの辺に一番重点を置いているのか、そんな意見も聞きたいと思っている。

【竹内（靖）会長】

我々が見えない部分もたくさんあるかと思うので、行政的な立場としての意見でいいので来月の地域協議会までをお願いしたい。

他に発言がないため、これをもって、本日の会議を終了する。

次回の会議は、11月24日(水) 午後6時30分から、「中郷コミュニティプラザ」で行うこととする。

(終了 午後7時40)

9 問合せ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 0255-74-2411 (内線 165)

E-mail : nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。